

エンドレスバナー

取扱説明書

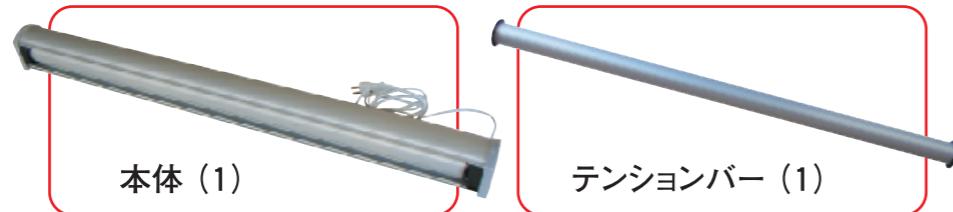
060614

- 商品の外観・仕様・価格等につきましては、製品改良のため予告無しに変更することがあります。
- 商品は輸入品につき、汚れ・キズ・などがみられる場合があります事を予めご了承下さい。

最初にお読み下さい。

梱包内容のご確認

右の梱包品について欠品がないことをご確認ください。
万一、欠品がございましたら
ご購入先へご連絡ください。
※()内の数字は
数量を表します。



製品情報

- 定格電源：AC100V／50Hz・60Hz
- 消費電力：4W/h
- 12時間稼動の電気料金：およそ1円



ご使用にあたっての注意と禁止事項

- 本製品の稼働部分に手や指等を挟みケガをする恐れがあります。
組立・収納・メディアの付け替え等を行う際は、十分注意してください。
- 本商品の使用は、屋内での使用をお薦めします。
- 本体やテンションバーを落としたり、ぶつけたり、強いショックを与える事はしないで下さい。
- 設置や移設の時は必ず電源コードを抜いて作業して下さい。
- 雨(水)・雪また風が直接あたる場所で使用しないで下さい。
- 高温・多湿またはこりや振動の激しい場所での使用はしないで下さい。
- 分解や改造は絶対行なわないで下さい。
- AC100V/50Hz・60Hzの電源以外に接続しないで下さい。
- 濡れた手での電源コードおよびプラグの取扱いまたスイッチの扱いは危険ですのでしないで下さい。
- スイッチの激しい入切を行なわないで下さい。
- 電源コードやプラグを無理に引っ張ったり、傷つけたりしないで下さい。
- 本体設置時の吊り下げ等は落下の危険性など十分考慮してしっかり取付けて下さい。
- 本体は水平に設置して下さい。吊り下げて使用する際は特に傾に注意して設置して下さい。
(本体が傾いた状態での使用はメディアがずれ、本体との接触によりメディアを傷つける原因となります。)
- メディアは必ずご使用の本体に合ったサイズで使用して頂き、テンションバーが安定しない
極端に幅の狭いメディアの取付けはしないで下さい。
- メディアを複数枚取付けるような使い方はお薦めしません。
- 滑りやすい・硬い・極端なくせのつくような素材のメディアの使用は避けて下さい。
- メディアを輪の状態にするとき接着面が剥がれないようしっかりと接着して下さい。
また極端に歪んだ輪にならない注意して下さい。正しい回転の妨げになります。
- メディアの上に装飾などを施すようなことはしないで下さい。
- メディアの重量は、1kg以内を目安に長さを調整して下さい。

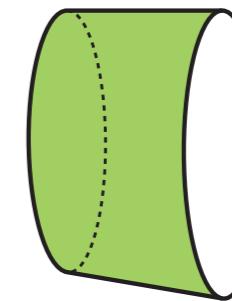
保証・お手入れについて

- 保証期間はご購入日より1ヶ月間です。
- 保証期間内に、注意と禁止事項を守って頂いた上でご使用で、故障が生じた場合は無償で修理または交換させていただきます。但し、以下の事柄に該当する場合は無償での保証の対象外とさせて頂きます。
 - 1.取扱説明書に反した不適切な扱いや使用。
 - 2.商品受渡し後に起きた商品の移動や落下などによる破損・故障。
 - 3.商品受渡し後の人災・災害(地震・水害・火災)などにおける破損や故障。
 - 4.その他、弊社の責任の範囲とみなされない破損・故障。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いて下さい。また汚れが激しい場合は、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませて固く絞り拭いて下さい。後に必ず乾拭きして下さい。力を込めて拭くことはお避け下さい。

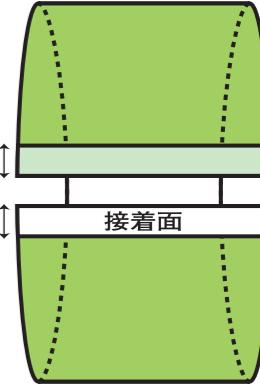
メディア情報と準備



出力したメディアの端と端を
両面テープで接着させ輪の
状態にします。



※接着面と
貼られる側を
なるべくシワに
ならないよう
同じ幅で貼付け
していただくと
きれいな輪に
仕上がります。



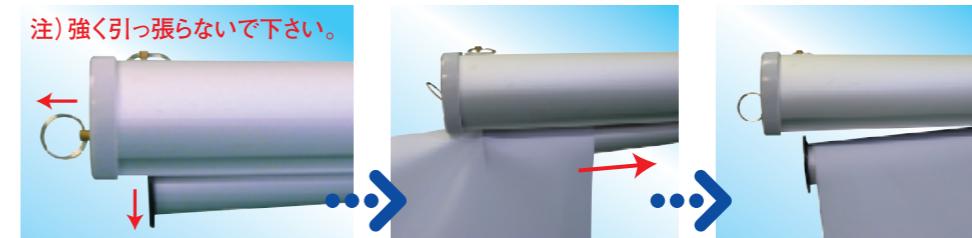
推奨使用シート
合成紙・ポン地

※メディアの重量は
1kg以内を目安に
調節して下さい。

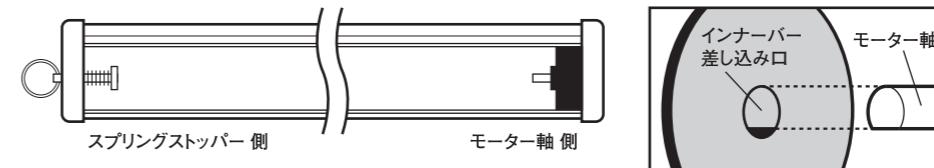
使用方法

- ①スプリングストッパーを外側に引きます。
インナーバーがはずれ下がりますので、そのすき間に輪にしたメディアを通します。

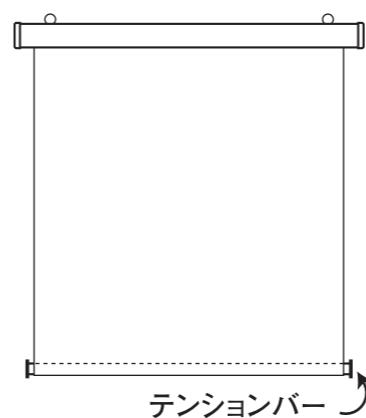
注)強く引っ張らないで下さい。



※インナーバーの取付けは、モータ軸とインナーバー差し込み口の形状が合うようにして
差し込んで下さい。(無理に押し込まないようにして下さい。)



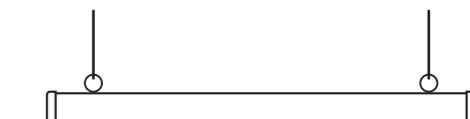
- ③メディアの下側にテンションバーを通します。
吊り金具をお好みの位置に調節します。スイッチONにすると回り始めます。



注)スイッチの入れ直しにより回転方向が変わることがあります、
故障ではありませんので予めご了承下さい。
回転方向を変えたい時はメディアを軽く下に引いていただくと
回転方向が変わります。

吊り下げ時の注意

本体は水平に設置して下さい。
吊り下げて使用する際は特に傾に
注意して設置して下さい。



上図のように吊り金具を左右同じ位置になるように
調節し、水平になるようにワイヤーなどで左右独立
させて吊って下さい。
また下図のような吊り方は、頂点がズレやすく本体の
傾きの原因となりますのでお避け下さい。

